

# 仕様書

## 1 業務名

北海道・札幌 2030 オリンピック・パラリンピック冬季競技大会会場計画検討業務

## 2 業務の背景・目的

札幌市では、2030年オリンピック・パラリンピック冬季競技大会の招致を目指して活動を進めており、令和4年11月には、開催意義や会場配置計画、財政計画などを取りまとめた「北海道・札幌 2030 オリンピック・パラリンピック冬季競技大会概要（案）更新版」（以下、「大会概要案更新版」という。）を公表したところである。（8-(1)参照）

会場配置計画については、フリースタイル／スノーボード競技ビッグエア種目（以下、「ビッグエア」という。）の会場が未定となっており、シティイベントとしての賑わい効果を最大限に発揮するため、候補地の検討を進めているところである。また、その他の会場計画について、関係者との協議を進め、計画の精査を進めているところである。

本業務は、ビッグエア会場の選定を行うとともに、関係者との協議を踏まえ、運営諸室の計画等について、精査、見直しを行うことを目的とする。

## 3 業務の内容

### (1) ビッグエア会場検討

本市が提示する会場候補地（4施設程度）について、簡易な比較検討（会場配置、整備費、アクセス性、シティイベントとしての効果など）を行う。上記により選定した1会場について、計画を精査し、運営諸室の配置計画（ブロックプラン）の作成及び会場整備費の概算を行う。

- ・会場の検討にあたっては、IOC（国際オリンピック委員会）の大会運営要件を踏まえること（8-(2)参照）
- ・会場計画は、ビッグエアコースのほか、大会関係者（選手、要人、メディア、運営スタッフ等）の諸室や駐車施設を配置し、図面は日本語表記及び英語表記の2種類作成すること
- ・ビッグエアコースはFIS（国際スキー連盟）の競技規則に準拠すること（8-(3)参照）
- ・関係諸室として、大会関係者運営諸室 20,000m<sup>2</sup>、観客席 6,500席を想定（会場の特性に応じて規模の変動の可能性あり。その他諸条件については、受託後に本市から情報提供する）
- ・動線計画にあたっては、IPC アクセシビリティガイド（8-(4)参照）を参照するとともに、バリアフリーに関連する国内関係法令の基準も踏まえて検討すること。また、新規施設・既存施設の双方について IPC アクセシビリティガイド及び国内関係法令の基準との整合性及び課題を整理した表を作成すること
- ・本市が関係機関と協議する際に必要な図面、資料等は、本市の指示に応じて適宜提供するとともに、本市から指示があった場合には協議に同席すること

### (2) ビッグエア会場選定に伴う各種検討

(1)で選定した会場について、以下の情報収集及び検討を行い、技術的添付資料(8-

(5)参照)を作成する。

[輸送計画]

- ・ 主要拠点（選手村・メディアセンター等）と会場を結ぶ輸送ルート及び所要時間\*
  - ・ 選手等の輸送に必要となる車両台数・ドライバー数・予算規模等
- ※所要時間は、ビッグデータ等を活用し正確に算出することとする

[持続可能性]

- ・ 会場持続可能性評価（会場周辺のインフラ状況の確認や開発規制状況等の確認など）

(3)ブロックプランの精査

令和4年度業務で検討したビッグエア以外の会場における運営諸室の配置計画（ブロックプラン）等について、関係者との協議状況に応じて、精査、見直しを行う（4会場程度を想定）

(4)報告書の作成

計画の検討内容や収集・整理した情報、作成した資料について、業務成果を報告書としてまとめること。なお、報告書には、必要に応じて作成した図面等も含む。

4 履行期間

契約締結日から令和5年9月29日（金）まで

5 成果品

- (1) 報告書 ア 出力稿（紙媒体） 1部（可能な限り古紙再生率100%とする。）  
イ 電子データ（CD-R等）一式（納品形式は詳細は委託者と協議のこと）

(2) 図面

3-(1)、(2)で作成したものは、プリンター出力等に対応できる高容量のPDF形式及びAI形式にデータ化し、CD-R又はDVD-Rなどのメディアにより納品すること。なお、納品するAI形式のデータについては、納品後委託者が「Adobe Illustrator 2022」を用いて編集可能なものとする。

6 環境への配慮について

本業務の遂行に当たっては、本市の環境マネジメントシステムに準じ、環境負荷低減に努めること。

- (1) 電気、水道、油、ガス等の使用にあたっては、極力節約に努めること。
- (2) ごみ減量及びリサイクルに努めること。
- (3) 両面コピーの徹底やミスコピーを減らすことで、紙の使用量を減らすよう努めること。
- (4) 自動車等を使用する場合は、できるだけ環境負荷の少ない車両を使用し、アイドリングストップの実施等、環境に配慮した運転を心がけること。
- (5) 業務に係る用品等は、札幌市グリーン購入ガイドラインに従い、極力ガイドライン指定品を使用すること。

## 7 特記事項

- (1) 受託者は、業務の着手に当たって、実施のための執行体制及びスケジュールを委託者に提示し、了承を得ること。
- (2) 受託者は、委託者と密接な連絡を取るとともに、定期的に進捗状況を報告し、委託者の確認を得ること。また、進捗状況に関する委託者の指示を遵守すること。
- (3) 履行期間完了前においても、委託者からの指示があった場合、必要な資料等を提出すること。
- (4) 受託者は、本業務の遂行にあたり知り得た一切の事項や、委託者より提供された資料・データ等について、外部に漏えいがないようにし、目的外に使用しないこと。なお、この契約が終了し、または解除された後においても同様とする。
- (5) 定められた期間内に業務を完了するよう、作業の円滑化に努めること。
- (6) 業務の実施にあたり誠実に履行するとともに、委託者の指示等に従い、本業務の意図、目的を十分理解したうえで、最高の成果を得るよう努力すること。
- (7) 本業務に関して生じる問題点及び疑義等は、委託者及び受託者の双方が誠実に協議し、処理する。
- (8) 承諾及び協議は、原則として書面により行うものとする。また、委託者の行う指示についても同様とする。
- (9) 本業務の成果であるデザイン、意匠権、著作権、印刷物及び提出された原稿・データに関する権利は全て本市に帰属し、本市の許可なく無断で使用、情報提供等を行うことを禁じる。
- (10) 本業務に関する事故等は、委託者に速やかに報告するとともに受託者の責任により適正に処理すること。また、事故等により生じた損害一切は受託者の負担とする。
- (11) 本業務の遂行にあたり、関係法規、規則諸法令を順守すること。

## 8 参考文献

- (1) 北海道・札幌 2030 オリンピック・パラリンピック冬季競技大会概要（案）更新版  
(<https://www.city.sapporo.jp/sports/olympic/taikaigaiyokosinban.html>)
- (2) 大会運営要件  
(<https://olympics.com/ioc/documents/olympic-games/future-olympic-hosts>)
- (3) FIS 競技規則  
(<https://www.fis-ski.com/en/inside-fis/document-library/alpine-documents>)
- (4) IPC アクセシビリティガイド  
([https://www.paralympic.org/sites/default/files/2020-11/IPC%20Accessibility%20Guide%20-%204th%20edition%20-%20October%202020\\_0.pdf](https://www.paralympic.org/sites/default/files/2020-11/IPC%20Accessibility%20Guide%20-%204th%20edition%20-%20October%202020_0.pdf))
- (5) 技術的添付資料
  - ・付録 8：会場持続可能性評価（別添 1 を参照）
  - ・付録 11：距離と移動時間（別添 1 を参照）

- ・付録2：会場ごとのサイトマップ（下記、東京大会立候補ファイルを参照）
- ・付録9：輸送クラスター（下記、東京大会立候補ファイルを参照）  
東京大会立候補ファイル97～107 ページ、131～132 ページ  
(<https://www.2020games.metro.tokyo.lg.jp/candidate-section-8-JP.pdf>)

## 9 所管課

札幌市スポーツ局招致推進部調整課 電話：011-211-3042